



## コンクリート打設 順調に進む！

コンクリート打設 進捗率6%（9月末時点）

「和かっぱ」



ダムサイト右岸（※）側から撮影



コンクリート打設状況



施工状況



グリーンカットの状況

※河川を上流から下流に向かって眺めたとき、右側を右岸、左側を左岸と呼ぶ（川の流れる方向 → ）

和食ダム本体建設工事では、堤体コンクリートの打設を中心に施工が進められています。9月末時点におけるコンクリート打設の進捗率はおよそ6%（全コンクリート体積64千m<sup>3</sup>に対して4千m<sup>3</sup>打設完了）となっています。

コンクリートの打設には、さまざまな準備作業があります。そのひとつが、グリーンカット（レイタンス除去）と呼ばれる作業です（写真参照）。これは、すでに打設し、硬化したコンクリート面にある細かい不純物（レイタンス）をブラシ等で取り除き、新しく打設するコンクリートとの接着を良くする作業です。このような作業を入念に行い、品質面には十分配慮しながら施工が進められています。

## 取水・放流設備の据付も開始！

施工者 豊国・愛機特定建設工事共同企業体



放流管据付状況



現場事務所

堤体のコンクリート打設が進むと同時に、ダムに貯められた水の取水と放流を行う設備の据付工事が始まりました。和食ダムでは、豊国・愛機特定建設工事共同企業体がこれら設備工事を担当します。8月末には瓜生谷地区内に現場事務所が設置され（写真参照）、今後はダム本体工事とも連携しながら施工が進められます。



# 現場見学会情報

8月・9月の現場見学会



瓜生谷地区対策協議会メンバー



土木施工管理技士会  
みんなの思いを骨材（コンクリート材料）に



見学状況（下流側より）



見学状況（展望台より）



メモリアルストーン

8月3日には土木施工管理技士会の子どもキャンプ、8月12日には瓜生谷地区対策協議会メンバーによる現場見学会が行われました。土木施工管理技士会の子どもキャンプでは、コンクリートの材料となる骨材に子どもたちの思いを自由に書いてもらう「メモリアルストーン作り」を行い、これが和食ダムの一部になることを説明しました。また、瓜生谷地区対策協議会メンバーを対象にした見学会では、同じ区内で行われているダム工事とあって、和食ダムを身近に感じていただくことができる良い機会となりました。今後も地域住民の御協力を得ながら、和食ダム建設事業を前進させていきたいと思ひます。

キリトリ

【応募用紙】

## 和食ダム付替道路にかかる 橋の名前

# 大募集!

和食ダム貯水池の上流にかかる橋の名前を募集します。採用された方と橋の名前については、和食ダム便り第10号にて発表させていただきます。みなさまからのご応募、お待ちしております!

採用された方には  
豪華景品があります



イメージ写真  
※実物とは異なります

締切  
平成27年  
11月15日

### 【応募方法】

- ①和食ダム建設事務所の郵便ボックス  
応募用紙に必要事項を書いて投函
- ②メール (takehiro\_sakai@ken2.pref.kochi.lg.jp)  
応募用紙の内容を書いて、このアドレスまで送付
- ③FAX (0887-33-3405)  
応募用紙に必要事項を書いて、この番号にFAX



橋の名前			
住所	〒		
氏名		年齢	
電話番号			

※応募者からご提供いただいたお名前、ご住所等の個人情報については、当募集及び当新聞にのみ利用し、厳重に取り扱いをさせていただきます。 ※ご応募いただいた名称の権利は高知県に帰属し、今後使用させていただきます。